

先生各位

## 新規検査項目および受託中止項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、新規検査項目の受託開始および同一検査（別検査コード）の受託を中止させていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

### 新規検査項目

《受託開始日》 平成 20 年 4 月 1 日（火）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	HCV-RNA 定量 リアルタイム PCR 法
検査コード	7062
J L A C 10	5F360-1453-023-875-01
検体量	血清 2.1 mL
容器・保存	Y <sup>1</sup> （専用）・凍結
実施料（判断料）	440 点 <sup>2</sup> （微生物）
所要日数	2～3 日
検査方法	RT-PCR 法（リアルタイム PCR 法） <sup>3</sup>
基準値（単位）	検出せず <sup>4</sup> （LogIU / mL） <sup>4</sup>
備 考	重複依頼不可 凝固完了後遠心分離しそのまま凍結保存

- 1 Y 容器に必ず規定採取量の 5mL を採血してご提出ください。従来の PCR 法に比較し必要検体量が多い為、5mL に満たない場合、測定が不可能となる場合があります。
- 2 検査実施料・判断料および保険注釈は、2008 年 3 月現在のものを表示しています。
- 3 遺伝子検査はコンタミネーションの影響を受けるため、重複依頼は避けてください。  
なお、採取後の容器は開栓しないでください。
- 4 定量下限未満となった場合でも、HCV に対して特異的な増幅反応シグナルを検出した場合は、結果値を「1.1 Log IU / mL 未満」とし、付加コメントで「定量下限未満の HCV を検出しました」、また、HCV に対して特異的な増幅反応シグナルを検出しなかった場合は、「検出せず」と報告されます。

保険収載名称：HCV 核酸定量検査

保 険 注 釈：ア．HCV 核酸定量検査は分岐 DNA プローブ法又は PCR 法により、C 型肝炎の治療法の選択及び治療経過の観察に用いた場合にのみ算定できる。

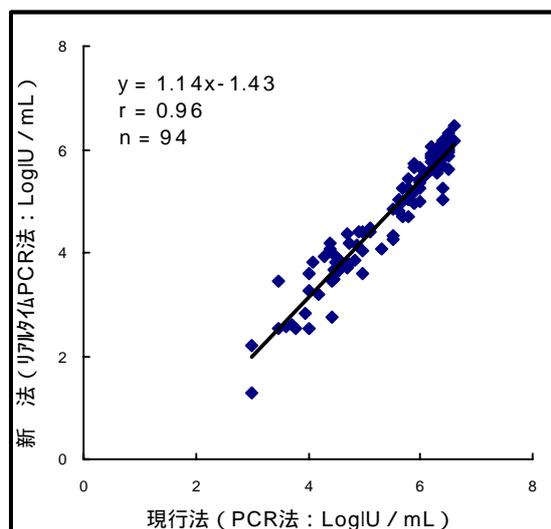
イ．治療経過の観察の場合において、HCV 核酸定量検査と HCV 核酸同定検査を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

## 《 解 説 》

現行の HCV-RNA 定量は、測定レンジの関係から“オリジナル PCR (測定レンジ：0.5～500 KIU / mL)”と“ハイレンジ PCR (測定レンジ：5.0～5000 KIU / mL)”とに分かれており、推定される血中ウイルス量に応じて測定法を選択する必要がありました。

本検査は、幅広い定量レンジでの測定 (1.1～7.9 Log IU / mL) が可能です。現行の定性検査 (検出感度：50 IU / mL (1.7 Log IU / mL)) より高感度で、さらに現行の定量検査より高ウイルス量を測定する事が可能な検査となります。

## 《現行法との相関》



## 受託中止項目

《受託中止日》 平成 20 年 4 月 1 日 (火) 以降 [3 月 31 日まで受託]

## 《中止項目》

総合検査案内	検査コード	検査項目名称
P.83 P.121	3887	HCV-RNA 定性
	5614	HCV-RNA 定量 オリジナル PCR 法
	5855	HCV-RNA 定量 ハイレンジ PCR 法
未掲載	6975	HCV-RNA 定量 PCR 法

《中止理由》 メーカーによる試薬販売中止および上記新規検査項目に統合のため

**HCV 検診については、別途ご案内致します。**